

自分だけの協働宣言を作って、協働の第一歩をふみ出そう！

ステップ1から4までを考えてみると、みんなが何をすべきなのか見えてくるよ！

ステップ1	
あま市って、 どんなまちかな？ 良いところはどこかな？	
ステップ2	
あま市や身のまわりには どんな問題があるかな？ それはどういうところが 問題だと思う？	
ステップ3	
あま市の良いところを もっと良くしたり、 問題を解決するために どうするといひかな？	
ステップ4	
そのために… 君はどんなことから 始めてみる？	

ぼくのわたしのまちづくり協働宣言

ぼくのわたしのまちづくり協働宣言

みんな、ステキな協働宣言はできたかな？
今みんなが抱えている気持ちや宣言を大切にね！
その一人ひとりの想いが、あま市をより良いまちへと
変えていく原動力になるんだ。
色々な活動や協働について興味をもったら、QRコード
を読み取るか、下のURLにアクセスしてね♪
もっとくわしく知りたいと思ったら、あま市市民活動
センターに連絡して話を聞いてみよう！

あま市市民活動センター 連絡先 ☎ 052-445-1900



<http://www.city.ama.chi.jp/shisei/shiminsanka/shiminn/1002717.html>

だい き いんかい
第4期あま市まちづくり委員会

みんなで、みんなを、ささえよう!!



あまえん坊

みんなは『市民協働』っていう言葉を聞いたことがあるかな？
ニュースとか新聞でも、あまり聞かないかもしれないけど、とても
大切なことなんだ！

国や県、あま市だけでは解決できない色々な地域の課題に対して、
みんながもってる大きな力で、自主的に解決を目指して
取り組んでいくってということなんだよ。

身のまわりにある『市民協働』を少しだけ紹介するね！



▼ 自主防災訓練



▼ 認知症カフェ



▼ キッズ防犯



▼ 登下校の見守り



▼ 国際交流&多文化共生



▼ 地元PR



▼ 市民活動支援



▼ ゴミゼロ運動



ぼ、ぼくだあ〜♪





前のページで紹介した人たちは、どんな思いでやっているのかな？



※ 活動されているグループを代表してインタビューした結果です。

写真	活動しているグループ名	活動し始めたきっかけ	現在の活動内容 とこれからの目標	活動を通してどんな学校・子ども・大人・地域・まちになってほしいか？	市民協働と市民活動を 勉強しているみんなへのメッセージ
自主防災訓練	あま市防災ネット	夫婦でいっしょにできるボランティア活動を探していて、防災講座に興味をもったから。	防災訓練・防災教室など。 家具の固定方法などの勉強会ができる事務所をつくるのが目標です。	自分たちで考えて行動できる地域になってほしいです。	防災に関することであれば、コラボ企画で何でもできます。みんなのところにも行きますので、ぜひぜひ声をかけてください。
認知症カフェ	あまちゃんの会	認知症という病気になる人が多くなり、助けてあげたいと思ったから。	認知症カフェの運営など。予防のために気をつけることや、早めの発見・早めの治療につなげ、元気に長生きしてもらいたい。	認知症になった人たちが、家族や地域のみんなでサポートして、これまで住んでいた家や地域で生活できるようなまちにしたい。	おじいちゃん、おばあちゃん、近所の人たちにも元気に声をかけてあげてね。カフェにも遊びに来てください。
キッズ防犯	NPO法人ママ・ぷらす	誘拐や連れ去りなどの犯罪から子どもたちを守るため、何かできることに取り組みたいと思ったから。	2016年からあま市のすべての小学校で、3年生を対象とした体験型の防犯教室。 今後は、大人向けの活動を増やしていきたい。	子どもの安全が守られ、安心して子育てができるまち。まち全体で子どもを見守り育てる地域づくりは、住民同士のあたたかな交流から！	地域活動は、仲間といっしょにやりがいを感じ、楽しく取り組むことが大切だと思います。楽しいと活動を続けられたり、活動がひろがったりするよ！
登下校の見守り	見守り隊 スクールガード など	ボランティア活動をして、より健康で心ゆたかな毎を送りたいと思ったから。	登校時にあいさつをして、子どもたちの安全を見守っています。 これからも見守り続けていきます。	大人から子どもまで一番大切なのは、あいさつだと思います。あいさつをすることで、どのような人たちが同じ地域に住んでいるかわかるようなまちになってほしいです。	地域の役割は、交通安全、火の用心などたくさんあります。安全なあま市をつくるためにも、多くの市民、地域の方々に参加してほしいです。
国際交流&多文化共生	あま市国際交流協会	海外を旅した時に、地元の人たちに親切にされました。そのお礼として日本にいる外国人に親切にしてあげたかったから。	あま市に暮らす外国人のサポート。市民と外国人が交流を通して、仲良く暮らせる明るいまちになるよう活動しています。	活動を通して分かったことは、あま市に暮らす外国人は良い人ばかり！なかには日本語の不自由な人もいますので、もし困っている人を見たら、声をかけて、わかることなら優しく教えてあげてね。	ここで学んだことは将来のあま市に役立てることばかり！国際交流協会は、どこで、だれと暮らしても、笑顔でいられる社会を目指しています。興味があれば、活動に参加してください。
地元PR	あま市 サクサク盛り上げ隊	あま市の誕生とともに、市をひとつにまとめるための活動をしたかったから。	あまえん坊と一緒に、あま市のいろいろな場所、となりの町などへ出かけ、イベントを楽しく盛り上げています。	『あま市ってどこ？』『名古屋のとなりだよ！』そんな会話が当たり前になってますよね。 「あま市と言えば！」と日本中に知ってもらえるまちになってほしいです。	自分が楽しくなるには、となりの人を笑顔にさせること。笑顔のあふれるまちは、幸せいっぱいのもちになる。みんなで、あま市を笑顔あふれる幸せいっぱいのまちにしよう！
ゴミゼロ運動	あま市530(ゴミゼロ) 運動推進連絡会	通学路に落ちているゴミや犬のフンが多いことに気づき、通学路をきれいになりたいと思ったから。	毎月第3日曜日朝8時から歩いてゴミ拾いをすることで、きれいな通学路を目指しています。	きれいな通学路を使って学校へ通うことで、みんなにゴミをポイ捨てしない心を身につけてもらえればと思っています。	ゴミのあるまちは、防犯上の問題があるといわれているので、みんなで協力してあま市をきれいで安全なまちにしていきたいと思います。
市民活動支援	NPO法人 ほっと・ネットみわ	まちのために活動する団体をサポートしたり、市役所や企業とつなぐ役割が必要だと感じたから。	団体のサポートやつながりづくり。 住民が主役となってまちをつくっていくことが目標です。	みんながまちを良くしたいと思い、地域の中で支え合い、商業や文化・観光が活性化して、みんなが笑顔で住み続けられるまちになってほしいです。	将来まちづくりに関わる人になるために、いまからできることは、ボランティアへの参加もその一つ。ぜひ機会があったら参加してみてください。

あま市にもっとあったら良いなと思う活動や、こういう協働の形はどうだろうっていうみんなの意見を出し合ってみよう！

